Toyama Industrial Technology R&D Center

自然環境負荷システム (超大型環境試験室) のご案内

■機器の概要

●「自然環境負荷システム」は、縦横 9m、高さ 3.5m(一部 2.7m) の試験室 (チャンバー) 内の「温度・湿度・日射」を設定・制御して試験を行う超大型環境試験室で、-30 ～ +80℃、30 ～ 95%RH(+20℃以上) の範囲で試験可能です。

●また、固定式 (1 式) ・移動式 (2 台) の日射装置 (メタルハライドランプ) を備えており、最大 5m×2m の範囲まで試験体の寸法形状に合わせて使用できます。

■主な用途

●乗用車等の大型製品や、板ガラス、建具、看板をはじめとする屋外構造物等の信頼性試験に利用できます。

●また、余裕ある試験室寸法のため、複数の試験体の同時試験も可能です。

■仕様等

設　備　名	自然環境負荷システム (超大型環境試験室)
メーカー名	株式会社大西熱学
導 入 年 度	令和元年度
使　用　料 (令和元年 10 月 1 日現在)	1 時間あたり 10,610 円 (県外申請者は 15,910 円) ※上記のほか、電力料金の実費を別途徴収いたします。
主 な 仕 様	試験室内寸法：W9.0xD9.0xH3.5m (※固定日射装置の直下は、高さ 2.7m に制限されます。) 床耐荷重：1,000kg/m^2 温度制御範囲：-30~+80℃ 湿度制御範囲：30~95%RH (at +20~+80℃) 日射装置光源：メタルハライドランプ 照射面積：5.0x2.0m(固定式)、1.0x1.0m(移動式) 日射強度：1,000W/m^2(照射距離 :1m) 照度：100,000Lx　(照射距離 :1m) 搬入口寸法：W2.5xH2.5m　(観音開き)

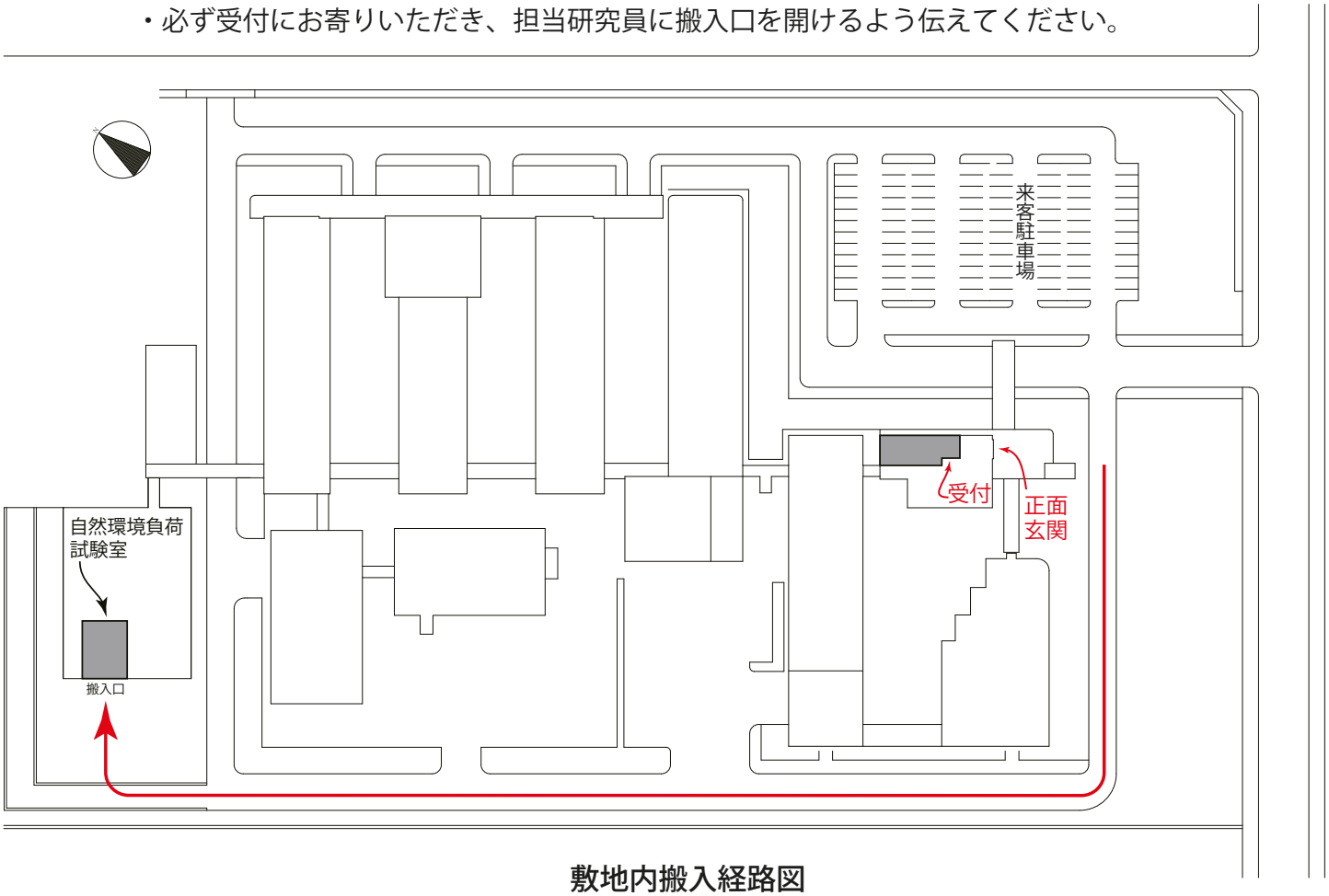
■お問い合わせ先

●　富山県産業技術研究開発センター　ものづくり研究開発センター

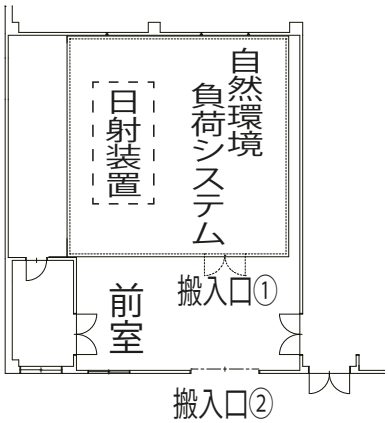
〒933-0981　高岡市二上町 150　　TEL. 0766 21 2121

自然環境負荷システム (超大型環境試験室) への搬入経路について

・敷地内の搬入経路は下図のとおりです。
・必ず受付にお寄りいただき、担当研究員に搬入口を開けるよう伝えてください。



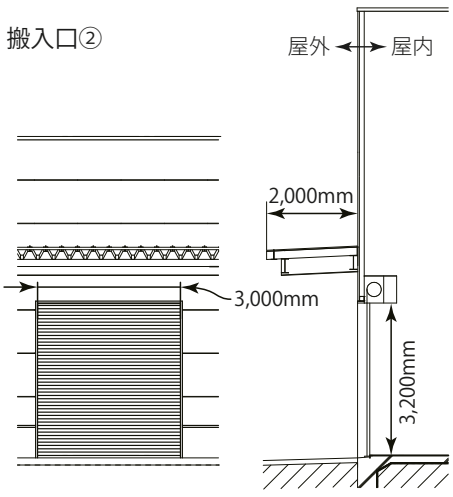
敷地内搬入経路図



※1
搬入口①は、2500W x 2500H の観音開きの扉です。
※2
搬入口②は、3000W×3200H (開口部) のシャッターです。

自然環境負荷システム平面図

搬入口外観



搬入口②詳細図